

全国歴史民俗系博物館協議会 令和3年度年次集会（第9回）

開催要項

1 開催日

令和4年2月16日（水）

2 会場

東北歴史博物館

宮城県多賀城市高崎1-22-1 Tel 022-368-0101（代表）

※JR東北本線「国府多賀城駅」となり（JR仙台駅から4駅、約15分）

3 主催等

(1) 主催 全国歴史民俗系博物館協議会

(2) 共催 東北歴史博物館（予定）

(3) 後援 宮城県教育委員会（予定）、宮城県博物館等連絡協議会（予定）

4 日程

【2月16日（水）】研究集会

12:45 受付開始 [3階 ホワイエ]

13:15～16:15 研究集会 [会場：3階 講堂] ※受付にて検温を実施します

第9回研究集会テーマ「東日本大震災から10年を経て 被災地と被災文化財の復興と未来」

第1部／報告

13:15～13:20 はじめに（臨時幹事館会報告） 事務局

13:20～13:25 開会 研究集会趣旨説明 東北歴史博物館学芸部長 千葉正利

13:25～15:15 報告（敬称略）（いずれも報告22分＋質疑応答3分程度）

13:25～13:50 ①「東北歴史博物館における被災ミュージアム再興事業」

おいかわ ただし
及川 規 東北歴史博物館学芸部研究員

13:50～14:15 ②「宮城県山元町合戦原遺跡線刻壁画の移設と保存処理」

はがあやえ
芳賀文絵 東京文化財研究所保存科学研究センター修復技術研究室研究員

14:15～14:25 休憩

14:25～14:50 ③「震災を展示するということ 震災遺産の博物館資料化と収蔵・公開」

たかはし みつる
高橋 満 福島県立博物館学芸課専門学芸員

14:50～15:15 ④「特別展『みる！しる！わかる！三陸再発見』の開催と地域復興への視点」

^{すざき}
鈴木まほろ 岩手県立博物館学芸第二課主任専門学芸員

15:15～15:35 休憩

第2部／パネルディスカッション

15:35～16:10 パネルディスカッション「被災地と被災文化財を取り巻く状況と課題」

コーディネーター 東北歴史博物館長 阿子島 香

パネリスト 各報告者

16:10～16:15 閉会 国立歴史民俗博物館館長 西谷 大

16:15～17:00 東北歴史博物館常設展示見学〔自由見学〕

(17:00 東北歴史博物館閉館)

※令和3年度年次集会(第9回)では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、見学会、企業展示会及び情報交換会等の関連行事は実施せず、1日開催とします。

※臨時総会、臨時幹事館会につきましても事前にメール審議による実施とさせていただき、当日は事務局からの報告のみとします。

※厳寒期の東北地方における天候、交通状況、道路状況等に鑑み、参加者の安全確保の観点から、自由見学先等の推奨も行いません。

5 参加費

一人1,000円 ※受付時にお支払いください。

6 その他

- (1) 非会員及び個人も参加が可能です。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の、基本的な感染防止対策に御協力をお願いします。
- (3) 宿泊場所、交通手段等につきましては、各自でご手配ください。
- (4) 東北歴史博物館の閉館時間は17:00です。
- (5) 昼食は済ませてからご来館ください。
- (6) 国府多賀城駅から会場への通路は凍結の恐れがあります。歩行には十分ご注意ください。

7 参加申込

別紙「参加申込書」を、令和4年2月7日(月)までに、下記の申込先へFAXまたはメール添付にてお送りください。

8 申込先、問合せ先

全国歴史民俗系博物館協議会 事務局

〒285-8502

千葉県佐倉市城内町117 国立歴史民俗博物館 博物館事業課内

TEL. 043-486-4303 FAX. 043-486-4211

E-mail : rekimin@rekihaku.ac.jp

○ 東北歴史博物館までの主な交通機関・所要時間等

[JR仙台駅から]

① JR東北本線下りまたはJR仙石東北ライン下り14分「国府多賀城駅」となり

② JR仙石線「多賀城駅」下車 徒歩25分またはタクシー約10分

[三陸自動車道多賀城ICから約5分]

[国道4号線苦竹ICから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分)]

※東北歴史博物館の駐車場利用について

無料駐車場 普通車191台 大型バス10台

*大型バスでのご来館の際には、事前にご連絡ください